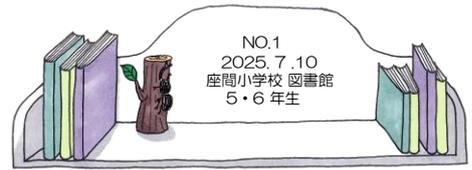


としよだより

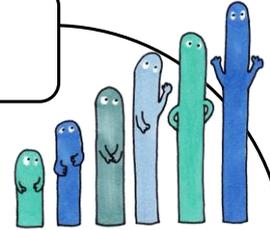


し書（学校図書館の先生）の佐々木です。今年度になって初めてのとしよだよりです。毎年としよだより1号は、本の分るいのことをのせていましたが、5年生は、じっさいに図書室で勉強しましたね。本をたなにもどす時に、思い出してくれるとうれしいです。

夏休みには、ひとり4さつまで本が借りられます。休みがあげたら、すぐに返しましょう。

夏休み

青少年読書感想文全国コンクール 課題図書



読書感想文は、自分が好きな本で書くことが、一番です。

好きな本が見つからない人には、課題図書をおすすめします。

課題図書の説明は、図書委員さんが学年のろうかにポスターをはっていていますよ。

夏休みは、少しでも文章の多い本にチャレンジして、自分をパワーアップしませんか。

※次の本のしょうかい文は「第71回青少年読書感想文全国コンクール」のホームページからの引用です。

【 ぼくの色、見つけた！ 】



志津 栄子 : 作
末山 りん : 絵
講談社

一ぼくは生まれつき、みんなと同じようには色が見えていないらしい。悩みを持つすべての子に読んでほしい、心が軽くなる物語。

【 森に帰らなかったカラス 】



ジョン・ウィリス : 作
山崎 美紀 : 訳
徳間書店

少年ミックが手当てをしたカラスのヒナは、ケガが治ったあと、も家に戻ってくるように…。少年とカラスのふれあいの物語。

【 マナティーがいた夏 】



エヴァン・グリフィス : 作
多賀谷 正子 : 訳
ほるぷ出版

11歳の夏休み、ピーターはすべてうまくやれるはずだった。けがしたマナティーも、救えるはず。変化に向き合う勇気をくれる成長物語。

【 とびたて！みんなのドラゴン 】

難病ALSの先生と日明小合唱部の冒険



オザワ 部長 : 著
岩崎書店

難病ALSと闘う先生と小学生たちが合唱全国大会を目指す！人前で話せない内気なマナミや仲間たちの冒険と成長を描く感動実話。

